

■使用評価マニュアル: 北九州市建築物総合環境性能評価制度マニュアル

■使用評価ソフト: CASBEE北九州_2014(v2.0)

1 建物概要

建物名称	小池特別支援学校改築工事(第1)	BEE	1	BEEランク	B+	★★★
------	------------------	-----	---	--------	----	-----

2 重点項目への取組み度

重点項目	得点*/満点	取組み度	評価
1 循環型社会への貢献	3.1 /5		ふつう
2 地球温暖化対策の推進	3.7 /5		ふつう
3 豊かな自然環境の確保	2.3 /5		がんばろう
4 高齢社会への対応	4.0 /5		よい

※ 対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)	評価 凡例	よい 4 点以上	ふつう 3 点以上	がんばろう 3 点未満
---	-------	----------------	-----------------	-------------------

3 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

使用CASBEE評価マニュアル: CASBEE-建築(新築) 2016年版	使用CASBEE評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v.4.0)
---------------------------------------	---

1 循環型社会への貢献		スコア平均	3.1
リサイクルに関する配慮 LR2/ 2 非再生性資源の使用量削減	スコア 3.1	長寿命化に関する配慮 Q2/ 2.2 部品・部材の耐用年数 Q2/ 3 対応性・更新性	スコア 3 スコア 3.3
躯体と仕上げ材を異なる材料とし、改修や解体時に配慮している。PC梁を利用し、材料の使用量を削減している。		耐用年数を考慮した設備配管の選定を行っている。維持管理のために必要な点検口、床下ピットを設けている。	
2 地球温暖化対策の推進		スコア平均	3.7
省エネ・省資源に関する配慮 LR3/ 1 地球温暖化への配慮	スコア 3.4	節水に関する配慮 LR2/ 1.1 節水	スコア 4
複層ガラスを利用し、窓からの熱の侵入に配慮している。場所に応じた適切な断熱材の計画を行っている。		節水型器具を採用。	
3 豊かな自然環境の確保		スコア平均	2.3
生態系保全に関する配慮 Q3/ 1 生物環境の保全と創出	スコア 1	緑化に関する配慮 Q3/ 3.2 敷地内温熱環境の向上 LR3/ 2.2 温熱環境悪化の改善	スコア 3 スコア 3
既存の地形を活かした建物配置とし、既存の緑地部分(法面)をそのまま利用できる計画としている。		敷地内の舗装面積を最小限とし、体育館の屋根面にプールを寄せ、温熱環境に配慮した。	
4 高齢社会への対応		スコア平均	4.0
バリアフリーに関する配慮 Q2/ 1.1.3 バリアフリー計画	スコア 4	主な指標 建物の外皮性能 (BPI評価) 非住宅: BPI値、住宅: 省エネ等級 0.68 建物の一次エネルギー消費量 (BEI評価) 非住宅: BEIm値、住宅: - 0.75 外構緑化指数 11.6 % 建物緑化指数 0 %	
バリアフリー-新法建築物移動円滑化基準を満たしている。			

: 入力欄

: CASBEE-建築(新築)の採点結果から転記してください。